

2026 年 中学生地球ミーティング (実施計画)

2026 年 8 月 31 日 更新
NPO 法人 スプラタルカ

趣 旨

本会議を通して、参加国の中学生が自由に意見を交換し、また、お互いの歴史や文化や習慣についての理解を深めることで、国を越えた相互理解や同世代の連帯を図る。さらに、このような活動を通して、ボランティアスタッフとしての参加も含め、リーダーの育成を促す。

地球ミーティング 詳細

会議の運営

主催：NPO 法人 スプラタルカ

開催期日

2026 年 9 月 23 日 (水) 「秋分の日」

日本時間 14:30 – 16:30

マレーシア 13:30 – 15:30

台 湾 13:30 – 15:30

会議参加者 (3 カ国) * 各国の希望者 10 名～30 名程度 * 12 歳～14 歳程度

① 日本 (沖縄) : 沖縄在住の中学生 (個人参加)

② マレーシア (Kuala Krai) : Keroh 国立中等学校 生徒

https://ms.wikipedia.org/wiki/Sekolah_Menengah_Kebangsaan_Keroh

③ 台湾 (台南市) : 太子國民中學 生徒

<https://www.ttjh.tn.edu.tw/index.php>

④ 世界各地 : 世界各地から個人参加 (中学生相当) * 12 歳～14 歳程度
* 10 名以内

会議内容 テーマ :

「戦争をしなくて済むための、新しい仕組みを提案しよう！」

"Let's propose a new system so that we don't have to go to war!"

戦争をしなくて済むための新しいアイデアを、我々の世代から提案して、みんなで考えるきっかけにしよう。

会 場

日本（沖縄）： 読谷村文化センター
マレーシア： 学校内会場
台湾： 学校内会場
個人参加： 自宅から

通 訳

各国の会場に通訳を配置する。参加者は母語で交流できる。

*** 参加者の英語能力は問わない**

参加費 無料

会議形式

- ビデオ通話を使った 3 会場の同時中継（大型スクリーンに映す）。
- 個人参加は、各家庭からオンラインで参加する。
- 3 会場の画面を中心とし、個人参加の画面は小さく配置する。
- 会場を解放し、保護者や見学者は会議を自由に見学できる。（日本側）

地球ミーティングのプログラム構成

* 日本時間

場面	時間	会議の詳細
あいさつ	14:30-14:32 (2分)	Ice Break! ＜参加者全員＞ ● 参加者の緊張をほぐす。 ● 各国のことばで一緒にあいさつを行う。 *全員で復唱する。
地域・学校紹介	14:33-14:45 (9分) 各 3 分×3	各学校や地域の紹介を行う。 (日本、マレーシア、台湾の順) ＜各国担当者＞ ● 発表担当者（分担可能）が、発表する。 ● 他国の生徒は、質問できる。 ● 日本側は、一般的な日本の学校の紹介を行う。（学校単位の参加ではないから）
文化紹介	14:45-15:00 (9分) 各 3 分×3	各国の文化を紹介する。 (日本、マレーシア、台湾の順) ＜各国担当者＞ ● 担当者が披露する。

		● 他国の生徒は、質問する。
テーマに沿った話し合い	15:00-15:50 (45分) 各15分×3	「戦争をしなくて済むための、新しい仕組みを提案しよう！」 というテーマのもと、それぞれの国から、具体的なアイデアを紹介しあう。 (日本、マレーシア、台湾の順) ＜各国担当者＞ ● 事前にこのテーマについて、ワークシートに各自の意見をまとめておく。(事前準備) ● 事前研修で、紹介するアイデアを絞り込んで、発表の準備をする。 ● 写真や図、絵などの資料を見せながら分かりやすく説明する。 ● 基本的に英語で発表する。詳細は日本語で発表してよい(スタッフが通訳する。) ● 画面共有方式を使用する。 ● 他国の生徒は、その内容について<u>質問や意見</u>を行う。 ● 全体司会者は、時間を見ながら適当なところで切り上げる。
	15:50-15:55 (3分)	3分間の休憩
自由質問	15:55-16:25 (30分)	自由な質問 ＜参加者全員＞ ● お互いが興味あることについて、自由に質問を行う。 ● <u>国を指定せず</u>、自由に質問を取る。 ● <u>質問内容は、特に制限しない。</u>(アニメ、アイドル、学校生活、休日の過ごし方、など) ● 全体司会者は、時間を見ながら適当なところで切り上げる。
終わりのあいさつ	16:28-16:30 (2分)	地球ミーティング終了のあいさつ ＜各国のリーダー＞ 各国のリーダーが、会議終了のあいさつを行う。 *ビデオ通話を切断する。
	16:30-16:35 (5分)	5分間の休憩

全体のまとめ (国ごと)	16:35-16:55 (20分)	本会議のまとめ（国ごと別々に行う） ＜参加者全員＞ ● 今日の会議について感想を述べる。 ● <u>ワークシート</u>に自分の感想をまとめる。 ● 今回の会議について、<u>参加者全員から</u>意見や感想を取る。 ● スタッフや見学者からも意見や感想を取る。
おわり	16:59-17:00 (1分)	会議全体の終了 *地球ミーティング全日程の終了

事前準備

1. **各自**、テーマ：「**戦争をしなくて済むための、新しい仕組みを提案しよう！**」について考え、事前にワークシートに答えておく。
 - 「戦争をしなくて済むため」「戦争にならないため」の新しいアイデアや仕組みを考える。自分達の世代だから思いつくことがあるはず。
 - 戦争にならないため（問題が起きないように）の事前の準備や仕組みについて考える。 ***事前の対応策**
 - 逆に、問題が起きた時の解決策について考える。 ***事後の対応策**
 - 新しいルール・法律・条約、新しい文化、新しい運動、新しいイベント、新しいゲーム、新しい組織、新しいプロジェクト、新たな合意、などなど
 - アイデアや仕組みが実際に実現できるかどうかは、前提としない。
 - 具体的なアイデアを考える。
 - アイデアは、いくつあってもよい。
2. 事前研修の時に、日本側として紹介したいアイデアや仕組みとして1つもしくは2つに絞り込む。
 - 各自が考えたアイデアを発表する。（全員）
 - それらのアイデアを全員で話し合い、テーマに適したものを、1つもしくは2つ選ぶ。
 - 選んだアイデアについて、全員でより深くまとめる。
 - そのアイデアを発表するために資料を作成する。
 - 分かりやすく説明するため、図や写真、ビデオ、手書きの絵なども利用する。
 - データは、グーグルスライドもしくはパワーポイントで保存する。
 - 画面共有方式で発表する。
 - 通訳を考え、資料は出来るだけ簡潔にまとめる。
 - 通訳等も考え、5分程度の資料にまとめる。
 - 沖縄以外からの参加者は、オンラインで事前研修に参加する。
3. 地域と学校の紹介資料を作成する。
 - 地域の紹介をする。写真を中心に紹介する。

- 日本の学校を紹介する。参加者の学校が違うので、どのように紹介するかを話し合う。(発表者の学校の紹介、一般的日本の中学校の紹介、など)
 - 写真や図を中心に資料を作成する。
 - 2分弱の発表にまとめる。地域・学校紹介を10ページ以内のスライドファイルに収める。
 - 完成した資料は、先に他の参加国とファイルを共有する。(会議の時間を節約するため)
4. 文化紹介の準備しておく。
- 文化紹介として、発表(実演)できる内容と担当者を決める。
 - 担当者は、必要な準備を行う。
5. それぞれの発表役を決める。
- 地域・学校紹介：複数名も可能。
 - 文化紹介：複数名も可能。
 - テーマについての発表：複数名も可能。
6. 通訳は、コミュニケーションの流れを理解しておく。
- 全員が同じスクリーンに登場し、音声も全員に聞こえるので、通訳は各国順番に行っていく必要がある。

交流中の約束事

1. 相手の発表には、必ず質問や意見を返す。
2. 相手の意見や質問を理解しようと努める。質問や意見ではない、安易な価値判断や非難は行わない。 (悪い例：「それは間違い!」「それはおかしい!」)

意思疎通の流れ

1. 意思疎通の流れは以下の通り。
「発表者(母語)」→「通訳(英語)」→<インターネット>→
→A国「通訳(母語)」→「相手生徒」
→B国「通訳(母語)」→「相手生徒」

「質問者(母語)」→「通訳(英語)」→<インターネット>→
→A国「通訳(母語)」→「相手生徒」
→B国「通訳(母語)」→「相手生徒」

補 足

1. 参加者は、英語の能力によって選別されることはない。会議のテーマに関する考えや積極的に参加する意思をもとに選考する。

地球ミーティング開催までの日程

募集期間： ～9月11日(金)

*参加予定者は、研修前にワークシートに記入しておく。

*ボランティアスタッフの募集も含む。

応募方法：オンラインフォーム形式

*この QR コードから申し込み下さい。



*申し込み用紙もしくはメールでの申し込みも可能です。

詳しくは <https://www.supratarka.org/int-conference> から資料をダウンロードしてください。

事前研修：

1. 第1回 9月13日（日）13:00 – 16:30 読谷村文化センター内

*沖縄以外からの参加者は、オンラインで自宅から参加する。

- 参加者自己紹介
- 各自の意見発表
- 意見やアイデアのまとめ。
- 役割分担（資料作成、発表）
- 発表資料作成（地域・学校紹介、テーマの発表資料）
- 参加相手校や地域の紹介

2. 第2回 9月23日（水）12:00 – 14:00 読谷村文化センター内

*沖縄以外からの参加者は、オンラインで自宅から参加する。

- 発表資料完成
- 発表練習

*事前研修前に食事を済ませておく。

*事前研修後、休憩を取って、そのまま本会議となる。

本会議：9月23日（水）14:30 – 16:30 読谷村文化センター内

*沖縄以外からの参加者は、オンラインで自宅から参加する。

*相手校は授業の一環なので、服装は制服とします。（自宅からの参加者も）

問い合わせ先

特定非営利活動法人 スプラタルカ

〒904-0305 沖縄県読谷村都屋 369

代表：本田勝也

info@supratarka.org

<https://www.supratarka.org/>

<https://www.facebook.com/supratarka/>

https://www.instagram.com/supratarka_official/



Supratarka

